

一般入試前期A日程2日目

世界史

I

■出題の狙い

古代の中国について出題しました。Aでは古代中国文明から中国を統一した秦の建国までを、Bでは漢の建国から滅亡までのリード文を示し、政治や社会・文化について幅広く問いました。皇帝の事績や王朝滅亡に関連した反乱とその指導者についても出題しました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は1、2、4、9です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	④	彩文土器（彩陶）を特色とするのは前5千年紀に黄河中流域を中心に栄えた仰韶文化。
	2	②	bこれは宋代。春秋・戦国時代には青銅の貨幣が用いられた。
	3	④	①孟子ではなく荀子。②商鞅ではなく老子や荘子。 ③孫子は兵家。法家の思想家は商鞅・韓非・李斯など。
	4	①	②班超は後漢の時代の西域都護。③これは遼の耶律阿保機。 ④これは隋の煬帝。
	5	①	ウ呉楚七国の乱は前漢の時代。工曹操は三国の魏の創始者。
	6	③	九品中正ではなく郷挙里選。
	7	⑤	c 後漢の時代→ a 唐代→ b 明代
	8	②	後漢の都は b の洛陽。 a 長安は前漢の都。
	9	④	張儀は戦国時代の縦横家。拜上帝会は清代に洪秀全が組織。

II

■出題の狙い

神聖ローマ帝国の建国から滅亡までのリード文を示し、神聖ローマ皇帝と教皇の対立、三十年戦争、ハプスブルク家の王の事績など政治史を中心に問いました。ポーランドの歴史など神聖ローマ帝国を軸に東欧の歴史についての理解も問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は10です。正答率が低かった（20%以下）問題は12です。

各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅱ	10	③	オットー1世はマジャール人を撃退した。アヴァール人を撃退したのはフランク王国のカール大帝。
	11	①	東方植民によって建てられたのはブランデンブルク辺境伯領。ザクセンは七選帝侯領の一つ。
	12	⑨	1254年に断絶したのはシュタウフェン朝。ハノーヴァー朝はイギリスの王朝。
	13	④	スイスは15世紀末に事実上独立し、ウェストファリア条約によって国際的に承認された。ベルギーは19世紀前半に独立。
	14	⑥	カルロヴィッツ条約によってオーストリアが獲得したのはハンガリーやトランシルヴァニアなど。モンテネグロは19世紀後半に独立。
	15	⑪	1806年に結成されたのはライン同盟。ユトレヒト同盟は1579年に結成された。
	16	④	ゴシック様式ではなくビザンツ様式。
	17	③	a グレゴリウス1世ではなくグレゴリウス7世。
	18	④	①ネーデルラントではなくベーメン（ボヘミア）。 ②デンマークではなくスウェーデン。 ③オドアケルではなくヴァレンシュタイン。
	19	①	②これはロシアのエカチェリーナ2世。③これはドイツ帝国のビスマルク。 ④これはプロイセンのフリードリヒ2世（大王）。
	20	②	代表的な啓蒙専制君主として、プロイセンのフリードリヒ2世（大王）やロシアのエカチェリーナ2世などが知られる。
	21	②	a 14世紀→c 16世紀→b 19世紀

Ⅲ

■出題の狙い

二つの世界大戦を取り上げ、20世紀前半の世界について出題しました。戦争にいたる経緯や結果、戦後の会議や条約、また戦間期に起こった出来事など、20世紀前半の国際関係についての理解を、空欄補充や地図問題、年代整序や二文正誤問題など様々な形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は22、28です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅲ	22	②	aはボスニア・ヘルツェゴヴィナ。bはセルビア。
	23	④	aアレクサンドル2世ではなくニコライ2世。 bメンシェヴィキではなくボリシェヴィキ。
	24	③	ウサン=ジェルマン条約は連合軍とオーストリアの講和条約。 エミュンヘン一揆は1923年。
	25	①	ネヴィル=チェンバレンは任1937～40年。ティエールは第三共和政の初代大統領（任1871～73年）。
	26	④	オニューヨークには国際連合の本部がおかれた。 カアメリカ合衆国は国際連盟に不参加であった。
	27	⑥	c 1924年→ b 1925年→ a 1929年
	28	①	クーリッジではなくハーディング。
	29	②	①これはドイツ。③これはアメリカ合衆国。 ④これは世界恐慌以前の1921～28年。
	30	③	①これはシュトレゼマン。②ズデーテン地方ではなくザール地方。 ④スペイン内戦に際し、フランコ側を支援した。

Ⅳ

■出題の狙い

世界各地の世界遺産を取り上げ、その世界遺産に関連する基本事項を、幅広い時代・地域から出題しました。古代からはエジプト、朝鮮半島に加え、アメリカ大陸、インドについては地図や年表の形式を使って出題しました。近代以降はイギリス、アメリカ、ロシアの各国史に加え、西アジアの民族運動や南アフリカのアパルトヘイトについての理解を年代整序や組合せの形式で問いました。

■採点講評

正答率が高かった（80%以上）問題は31、38です。正答率が低かった（20%以下）問題はありませんでした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅳ	31	①	ア原人は更新世前期から中期の化石人類。 イラスコーはフランスにある洞穴絵画遺跡。

大問	解答 番号	正答	解 説
	32	④	①古王国ではなく新王国。②ローリンソンではなくシャンポリオン。 ③太陰暦ではなく太陽暦。
	33	④	Xはアステカ王国の都であるテノチティラン。 Yはチチェン=イツァ。Zはマチュ=ピチュ。
	34	③	①開城ではなく金城（慶州）。②これは朝鮮。④これは高句麗。
	35	④	クトゥブ=ミナールは、インド最初のイスラーム王朝である奴隸王朝（1206～90年）の創始者アイバクによって12世紀末から建設が開始された。
	36	②	アークライトは水力紡績機を発明。力織機はカートライトが発明。
	37	②	アメリカ独立戦争最初の戦いは、ボストン郊外のレキシントンの戦いとコンコードの戦い。
	38	③	b 1848～52年→ a 1891～92年→ c 1905～11年
	39	①	a・bともに正しい。
	40	③	ウ民族解放戦線（FLN）はアルジェリアの武装組織。 エデクラークは1991年にアパルトヘイト政策を法的に撤廃した大統領。